

「長泉町第7次長泉町地域福祉計画・第6次長泉町地域福祉活動計画」素案へのご意見とそれに対する実施機関の考え方

該当箇所	意見の概要	実施機関の考え方	反映結果※
13 ページ	(5)在宅福祉総合センターの状況 令和2年度の集会室 or 研修室の利用者推移の数値が、福祉会館運営委員会の資料で示された数値と相違があり、確認願いたい。	集計期間の違いにより数値が異なっております。 ご意見をいただいた福祉会館運営委員会の資料は令和2年4月～12月の9ヶ月間の合計数、本計画に掲載の数値は令和2年度（令和2年4月～令和3年3月）の合計数を掲載しております。	既に盛り込み済みのもの
16 ページ	(10)ひとり親世帯の状況 「ひとり親世帯数・割合の推移」 平成27年が最新の数値となっている。令和2年度までの推移が知りたい。	当該データは5年に1度の国勢調査の結果をもとに掲載しております。素案公開時点では最新の令和2年度の結果が未公開でしたが、完成時には最新のデータを掲載し、説明文についても修正いたします。	既に盛り込み済みのもの
20 ページ	「また、学校において福祉教育を進めることにより、子どもの頃から地域福祉への関心を高めていくとともに、・・・」 小中学校時代に地域福祉への関心を高めていくことは大事だと思う。その際、その前段として、多様性を理解するという意識を育むことが必須だと考える。 「福祉」という言葉には強者から弱者へ・健全者から障がい者へというようなニュアンスが強く、強制力をもつ危険性を孕んでいる。 「個々人の多様性（障がいは個性だ、など）」を理解し受け入れるという「相互性の意識」をまず育むこと、そしてそれを明示的にすることが「福祉の心」の教育を効果的にすると考える。	ご意見のとおり、共生の地域づくりを進めるためには、多様性を理解し、互いに認め合い尊重し合うことが重要だと考えます。そのために福祉教育により子供の頃から地域福祉への関心を深めるとともに、将来の地域福祉活動を担う人材の育成につながる取り組みを図ってまいりたいと考えております。	既に盛り込み済みのもの
21 ページ	主要項目「学校における福祉教育の推進」 後述に災害教育という項目も出てくるが、福祉と災害は一体なものとして捉えて「福祉災害教育」として幼児教育や学校教育に取り組む。災害の中で無視されがちな福祉面からの取り組みを植えていきたい。	福祉への理解や意識の醸成は日常的に必要であり、災害についても日ごろからの意識や備えが必要だと考えます。ご意見として賜り、今後の参考とさせていただきます。	今後の参考とするもの
23 ページ	行政・社協ではボランティア育成のため種々の講座を開いていただき感謝しているが、講習を受けた人のその後はほとんどが講習を受けたらそれで終わりとなっている。そこで行政・社協が中心になって受け皿となる組織を立ち上げることを計画に組み入れていただきたい。	ご意見の通り、ボランティアは養成講座を受けるだけではなくその後の実践が重要だと考えます。 ご意見として承り、今後の参考にしながらボランティア活動への参加促進やボランティア連絡会の活動支援に取り組んで参りたいと考えます。	今後の参考とするもの

32 ページ	<p>「住民相互の協力関係については、その必要性を感じつつも、一定の距離を保ちながらの付き合い方を望む傾向にあり、考え方と実態の間に乖離が見られます」</p> <p>一定の距離を保ちながらの付き合いを望む『傾向』は強まることはあれ、弱まることは考えにくい。それはいい悪いではなく世の中の趨勢であることを考えると、『乖離』という表現は「一定の距離を保ちながらの付き合いを望む」という価値観を否定する、あるいは悪いことのような印象を与えらると思う。それは効果的な施策展開には決してプラスには働かないと思う。</p>	<p>ご意見を受け、文章全体のバランスなどを考慮し、「～一定の距離を保ちながらの付き合い方を望む傾向にあります。」という表現に修正します。</p>	<p>施策案に反映したもの</p>
39 ページ	<p>主要項目「効果的な啓発活動・福祉イベントの充実」の取り組み内容に下記内容を追加。</p> <p>各種ボランティア団体の活動内容を一同に広報・体験できるイベントを開催し、新たなボランティア人材を発掘するとともに町民に対しボランティア情報を発信する。</p> <p>実施主体は行政、社協、民間</p>	<p>ボランティア団体の活動の広報・イベント開催・情報発信については、21 ページ及び39 ページ（再掲）に記載されている「福祉健康まつり」をはじめとする各種イベント、ボランティア人材育成については36 ページに含まれており、行政・社協・民間・法人で行います。</p>	<p>既に盛り込み済みのもの</p>
39 ページ	<p>主要項目「高齢者や障がいのある人との交流活動への支援」</p> <p>世代間交流でなく、障がいのある人が自ら地域活動に参加できるような機会の提供や支援をしていく。</p> <p>例えば、公園の花壇の手入れを障がいのある人とともに行うなど、社会活動に参加できる喜びをともに分かち合える、みんなが心の幸せを感じられる地域社会であれば、と考える。</p> <p>実施主体は民間にもチェックが入るのではないか。</p>	<p>ご意見の通り、障がいのある人が自ら地域活動に参加できるような機会の提供や支援は大切なことだと考えます。また、核家族の増などにより身近に様々な年齢の人が集う機会も減っていることから世代間交流も地域福祉推進には必要だと考えております。障がい者施策全般の理念や基本的目標については「長泉町第5次障がい者計画」にて策定しております。</p>	<p>既に盛り込み済みのもの</p>
50 ページ	<p>「関係機関や民生委員・児童委員等は住民からの相談を受けたら、町役場と情報を共有しましょう。」→「～情報を共有し、適切な支援につなげられるようにしましょう。」に修正してはいかがか。</p>	<p>ご意見を受け、「適切な支援につながるように町役場と情報を共有しましょう。」に修正いたします。</p>	<p>施策案に反映したもの</p>

68 ページ	<p>施策の方向4 【主な取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3行目 「視覚障害用誘導ブロック」→「視覚障がい」に訂正を ・主要項目 道路・街路のユニバーサルデザイン化の推進 「高齢者、障害者等の異動等の円滑化の促進に関する法律」 →障がい者に訂正を。 	<p>本計画では、「害」という漢字の否定的なイメージに配慮し、「障害」の「害」の字を可能な限りひらがなで表記しておりますが、法令に記載のある用語や団体、施設、行事の名称などの固有名詞は漢字で表記しています。</p> <p>ご意見をいただいた「視覚障害者誘導用ブロック」は関連省令においても同様の表記がされており、「高齢者、障害者等の異動等の円滑化の促進に関する法律」は法律名のとりの表記をしています。</p>	既に盛り込み済みのもの
68 ページ	<p>追加「インターネット環境の整備」</p> <p>シニアクラブでは、コロナ禍での新しい試みとして、オンライン運動教室を、タブレット端末を使ってリモートで実施した。区の小地域福祉活動の一環として、月2回の脳トレ、筋トレを実施しているが、コロナ禍でトレーナーの派遣が難しくなっている。公民館にインターネット環境を整備することにより、活動の補完機能を果たすことができる。</p>	<p>インターネット環境の整備は今後ますます発展が見込まれるデジタル化において重要な事項と考えます。新しい地域福祉やインターネットでの情報提供・自治会活動など地域活動のあり方を検討していく必要があると認識しています。ご意見として承り、今後の参考とさせていただきます。</p>	今後の参考とするもの
72 ページ	<p>主要項目「災害時におけるボランティア体制の充実」</p> <p>「災害ボランティア養成講座」とあるが、正確には「災害ボランティアコーディネーター養成講座」の誤りです。訂正してください。災害ボランティアネットワーク長泉に参加するにあたって、養成講座を受けていても、いなくても自由ですが、活動に当たっての知識として、受講していただくのがベターと考えている。</p>	<p>ご意見の通り、「災害ボランティア養成講座」ではなく「災害ボランティアコーディネーター養成講座」に修正いたします。</p>	施策案に反映したもの
素案を一読しての感想	<p>今福祉上に取り残されている、老老介護世帯への支援、福祉の法の隙間で困っている人、引きこもりの若者への支援等は計画のどの項目に当たるのか。いずれも行政・社協が先頭に立つて行う項目だと思いが。</p>	<p>ひきこもり、介護、こども、健康、困窮など様々な問題・困りごとに対し、各種相談窓口での対応やその周知と、関係機関の連携による支援が重要だと考えます。</p> <p>地域の課題は多様化・複雑化し、従来の制度や体制では対応が困難なケースが増えております。そのようなケースに対応していくために、地域活動への呼びかけなど、行政だけではなく地域住民・事業者・行政がそれぞれの立場で役割を分担して地域全体で協力し合っていくことが必要であると考え、本計画の策定に至っております。</p>	既に盛り込み済みのもの

※反映結果の区分

- ・施策案に反映したもの
- ・既に盛り込み済みのもの
- ・今後の参考とするもの
- ・反映できないもの
- ・その他（質問など）

この情報に関する問い合わせ先

担当課（所・室）名：福祉保険課 福祉チーム
 住 所：〒411-8668 駿東郡長泉町中土狩 828
 電話番号：055-989-5512
 F A X：055-989-5515
 Eメール：fukushi@town.nagaizumi.lg.jp